

令和4年第12回加須市教育委員会定例会会議録													
招集の日時	令和4年12月19日 午後1時30分												
招集の場所	全員協議会室												
開会の日時	令和4年12月19日 午後1時30分												
閉会の日時	令和4年12月19日 午後4時00分												
出席者の氏名	小野田誠教育長、遠藤康江教育長職務代理者、猪股富美子委員、秋山哲也委員、山本俊一委員、松永修委員												
欠席者の氏名													
会議に出席した者の氏名	斉藤千恵美生涯学習部長、遠井久夫学校教育部長、野本朋子こども局長兼学校教育課部長理事、高貫貢生涯学習部副部長兼教育総務課長、清水博文学校教育課長兼指導主事、武井由加里学校給食課長兼加須学校給食センター所長、岡野信人学校教育課主幹兼指導主事、柳田久弥学校給食課主幹、岡田正道教育総務課主幹												
会期日程	<table border="1"> <tr> <td>第 1</td> <td>会議時間の決定</td> </tr> <tr> <td>第 2</td> <td>会議録署名委員の指名</td> </tr> <tr> <td>第 3</td> <td>前回会議録等の承認</td> </tr> <tr> <td>第 4</td> <td>第42号議案 加須市立小学校に入学する児童及び加須市立小・中学校に在籍する児童生徒の障がいの種類及び程度の判断について</td> </tr> <tr> <td>第 5</td> <td>協議事項 加須市学校給食基本計画（案）について</td> </tr> <tr> <td>第 6</td> <td>その他</td> </tr> </table>	第 1	会議時間の決定	第 2	会議録署名委員の指名	第 3	前回会議録等の承認	第 4	第42号議案 加須市立小学校に入学する児童及び加須市立小・中学校に在籍する児童生徒の障がいの種類及び程度の判断について	第 5	協議事項 加須市学校給食基本計画（案）について	第 6	その他
第 1	会議時間の決定												
第 2	会議録署名委員の指名												
第 3	前回会議録等の承認												
第 4	第42号議案 加須市立小学校に入学する児童及び加須市立小・中学校に在籍する児童生徒の障がいの種類及び程度の判断について												
第 5	協議事項 加須市学校給食基本計画（案）について												
第 6	その他												
発言者	会議の概要												
小野田教育長	<p>ただいまから、令和4年第12回加須市教育委員会定例会を開会します。</p> <p>本日の会議は、新型コロナウイルス感染症対策として、3つの密、「密閉」「密集」「密接」を避けるため、事務局側の出席者は、部長、副部長及び関係課長のみといたしますのでご了承ください。</p> <p>本日の議事日程につきましては、別紙のとおりでございますので、ご了承願います。</p> <p>会議時間の短縮を図るため、事務局は各資料の説明について、簡潔明瞭に行ってください。</p> <p>本日は、傍聴希望者はありません。</p> <p>【日程第1 会議時間の決定】 日程第1 会議時間の決定についてでございますが、本日の日程がすべて終了するまでとすることによりよろしいでしょうか。 （異議なしとの声あり）</p>												
小野田教育長													

	<p>それでは、会議時間は、本日の日程がすべて終了するまでといたします。</p>
小野田教育長	<p>【日程第2 会議録署名委員の指名】 日程第2 会議録署名委員の指名について、今回は秋山委員にお願いいたします。</p>
秋山委員	<p>はい。</p>
小野田教育長	<p>【日程第3 前回会議録等の承認】 令和4年第11回定例会の会議録については、事前にお配りしてございます。会議録の内容について何かご質疑、ご意見等ございますか。</p>
小野田教育長	<p>ご質疑、ご意見等ないようですので、令和4年第11回定例会の会議録については承認ということによろしいでしょうか。</p> <p>(異議なしとの声あり)</p> <p>それでは、承認とします。</p>
小野田教育長	<p>日程第4 第42号議案「加須市立小学校に入学する児童及び加須市立小・中学校に在籍する児童生徒の障がいの種類及び程度の判断について」は、個人情報を含む案件であることから、加須市情報公開条例第7条第1項第2号の非公開情報にあたります。</p> <p>よって、日程第4は、加須市教育委員会会議規則第3条第5項に基づき、会議を非公開とすることによろしいですか。</p> <p>(よろしい との声あり)</p>
小野田教育長	<p>それでは、これより会議を非公開といたします。</p>
	<p>【日程第4 第42号議案 加須市立小学校に入学する児童及び加須市立小・中学校に在籍する児童生徒の障がいの種類及び程度の判断について】</p> <p>(全員賛成により原案可決)</p>
小野田教育長	<p>これより会議の非公開を解きます。</p>
	<p>【日程第5 協議事項 加須市学校給食基本計画(案)について】</p>
小野田教育長	<p>日程第10 協議事項「加須市学校給食基本計画(案)について」、協議いたします。それでは、事務局から説明させます。</p>
武井学校給食課長兼 加須学校給食センタ	<p>(資料に基づき説明)</p>

一所長	<p>最終的には学校給食センター運営委員会の案として提出するというので、これは令和5年度から9年度までの5か年計画ということをご質問やご意見をいただければと思います。</p>
山本委員	<p>学校給食の歩みから現状課題まできちんとわかりやすくまとめていて、初めて知ることがたくさんありました。こういうことを、地域や家庭の人たちがわかっていないということを感じています。先日、人が集まったときに、給食のお米は加須米を使っているのかどうかや、野菜とか畜産はどういう流通で使っているのか興味を示していました。今後、努力や課題などの実態について、何らかの形で地域や家庭にも知ってもらうことが大切であると感じました。</p> <p>もう1点は、保護者への啓発です。保護者からは、給食費が高いとか、おいしいとかまずいとか、そういう表面的な部分しか意見がありません。保護者が子どもの食育としてこうしないといけないと考えるようになれば良いと感じました。</p>
小野田教育長	<p>保護者に対しても、給食に加須産米を100%使用していることなどを機会あるごとに宣伝した方が良いと思います。</p>
遠藤教育長職務代理者	<p>お米の自前炊飯の可能性はどのくらいあるのでしょうか。</p> <p>また、民間事業者に委託することを検討していますとのことでしたが、具体的にはいつごろから始めるなど、決まっている計画がありましたら教えていただきたいと思います。</p>
武井学校給食課長兼加須学校給食センター一所長	<p>お米の自前炊飯は、現在の加須センター、騎西センターとも設備がありませんので、土地も含めて新たな確保、整備が必要となります。あわせて、調理をする職員の確保、そして、配送する車や人の確保ということで、かなりハードルが高いものです。検討していきますが、この5年間の中で実現することは難しいだろうと思っています。</p> <p>民間事業者への委託についてですが、令和4年度の正職員の調理員は6人です。2人が今年定年退職で、令和5年度は4人となります。どんどん減っていくことが明確なので、具体的に何年とは入れていませんが、この5年間のうちに道筋をつけないと厳しいかなと思っています。</p>
猪股委員	<p>加須の学校給食は県内でも、幼稚園教育みたいに、加須市の大きな教育文化、教育資産だと思うぐらい素晴らしいと思っていますが、この計画は、どこの市町村でも書いているような感じで、もう少し加須らしさが必要だと思います。</p> <p>加須市は給食費が安いことを売りにしていますが、永遠に支援し続けるのは現実的ではないので、給食の提供の仕方とか運営のあり方として、加須市のまちづくりそのものになるかどうか肝に据えたいと思います。</p> <p>地産地消率も5年間に3%上昇の目標ですが、加須ブランドに上がっているようなものだけでなく、子どもたちに食べてもらいたいという地元の農家の方が多く、JAも協力的なので、この目標値も、もう少し上げていいのではないかと思います。</p> <p>学校給食で地元のをどれだけ使うかという視点よりも、学校給食に使えるもので、地元の農業や産業をどれだけ増やすかというくらいのスタンスでやって</p>

もいいのかなど思っています。

また、この地産地消の推進のところで抜けているのは、食品ロスの視点からの学校給食への活用で、これは加須全体のSDGsの取り組みの大きな売りになる事業になると思うので、そういう意味では加須市の農家や企業とさらなる連携を図るといった視点も入れたほうが、加須らしいまちづくりの中の学校給食ということで価値があるのではないかと思います。

それから、安定的な提供のために、今後どうするかというロードマップももう少しわかりやすく示した方がいいのかなと思いました。

それから、学校給食運営委員会も地元のいろいろな人が関わって、子どもたちに適切な学校給食を提供するためのいろいろな意見交換や、会議をやっているのので、この運営委員会の名前をどこかに入れて欲しいです。

それから、食育の推進の指標で、栄養教諭が担任等と実施した年間の授業時数の増加率が3倍になっています。職員が増えない中で、何らかの根拠があって3倍にしていると思うので、説明をお願いできればと思います。

武井学校給食課長兼
加須学校給食センター
一所长

運営委員会につきましてはその通りだと思いますので、適正運営のところに学校給食センター運営委員会についての記述を追加いたします。

遠井学校教育部長

令和3年度の70時間というのは、コロナ禍の中での実際の数字となっています。本来は、栄養教諭が3人なので、70時間は少ないという状況です。

標準的な時間である70時間かける3人ということで210時間となっています。

武井学校給食課長兼
加須学校給食センター
一所长

地産地消のところは、量が確保できることと安定的に供給できること、あとは献立との関係もあります。例えば、この野菜だったらいっぱい提供できるというものでも、給食では使いづらいという場合もありますので、給食で使えるものを使いたいもの、農家で提供できるものとのマッチングが必要です。

農業振興課でそういう可能性のある農家をピックアップしてもらって、学校給食課へ情報提供してもらい、栄養士と検討した上で、連絡を取って新たな取引先を開拓しています。開拓した農家も、農協を通して納めてもらうパターンと、直接やりとりするパターンがあり、いろいろな形で少しずつ増やしていこうとしています。

率については、例えばキュウリやネギは、現在でも地場産のものをほぼ100%使っている状況がありますので、これから先の伸びしろというところで少しずつでも増やしていきたいと考えています。

猪股委員

学校給食ならではの必要なロットは理解できますが、農家がこのくらいしかつぐれないからそういう人たちをまとめてという発想ではなく、学校給食で使うことを前提とした産業振興や農業振興、何か災害があったときの防災の視点から地場でどれだけ食べ物を確保できるかというのは、今後の地域づくりの肝になるところだと思います。そういうことを考えると、対応できる農家や産業を育成する視点の方が、加須らしい視点だと思うし、持続可能な学校給食という視点では一番大事ではないかと思うので、今回のこの計画にはなくてもいいのですが、今後他の部署と連携して進める場合、今の農家に合わせるのではなく、新規でやる検討をしていただければと思います。

小野田教育長	<p>農業振興の一つということで、農業振興課にもご意見がありましたということをお伝えください。</p> <p>農業振興の一つのメニューとして、卸先が決まっている農業という選択肢もありなのかなと思いますので、給食センターの施策ではありませんが、お伝えください。</p>
秋山委員	<p>親としては、この基本目標1の安全で安心な学校給食の推進は、一番大事ではないかと思えます。</p> <p>地産地消と繋がってくると思いますが、地場産野菜の使用率が20%というのは、他の市と比べて高い方なのかお聞きしたいと思います。</p> <p>もう1点、一昨年騎西給食センターを見学したときに、老朽化が進んでいて、空調設備がなくて夏には数分で汗びっしょりになってしまったり、食洗機の上に雨漏りがあったり、換気扇を直すため屋根に人が登って直さないといけないとか、過酷な環境で働かれていることがわかったので、毎日安心安全に給食を提供することを考えると、ヒューマンエラーや異物混入ということも考えられるので、騎西センターの計画は、今後どのようにしているのか教えていただければと思います。</p>
武井学校給食課長兼加須学校給食センター所長	<p>地場産野菜の使用率は、加須市独自の数字になりますので、他の市町村等の統計にはありません。</p> <p>県では、使っている食材のうち、地場産のものを使っている率ということで、量ではなく品目での率を使用しており、比べるのは難しい状況です。</p>
小野田教育長	<p>生鮮野菜のうちの地産地消率ということで、限定的な加須バージョンの数値となっているため、申し訳ありませんが比較するものがございません。</p> <p>加須市は昔から、農村農業地帯なので、この生鮮野菜に占める割合でずっとやってきており、総合振興計画の目標値を先にクリアしています。</p>
武井学校給食課長兼加須学校給食センター所長	<p>総合振興計画の前期基本計画では、計画年度の令和7年の目標値が19%になっていまして、令和3年度でそれを超えています。この目標を更新していこうということで、地道ですが、毎年0.5%ずつ上げていく目標で、23%に上方修正しました。</p> <p>騎西センターの関係ですが、雨漏りについては、その後対応して問題はなくなったと確認しております。</p> <p>それから、空調設備につきましては、労働環境における課題だと認識し、予算の確保に努めているところです。</p>
小野田教育長	<p>ご意見をいただきましたので、修正を加えながら学校給食センター運営委員会に提出してください。</p>
小野田教育長	<p>【日程第6 その他】</p> <p>日程第6 「その他」でございます。諸般の報告をさせます。齊藤生涯学習部長より順次報告をいたします。</p>

齊藤生涯学習部長	<ul style="list-style-type: none"> ・こいのぼりマラソン大会について ・加須きずなガールズベースボール・ベースボールファイブクリスマスについて ・加須市二十歳の集いについて ・第2回総合教育会議について
遠井学校教育部長	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 幼・小・中の始業、終業、卒園、卒業、給食に係る日程 ・加須市における部活動の情報提供について
野本こども局長兼学校教育部理事	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染者の発生状況について ・令和5年度 加須市立幼稚園見込み園児数・学級数について
小野田教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革について ・部活動の地域移行について
小野田教育長	<p>それでは、委員さんの方で、説明がほしい資料はございますか。</p>
猪股委員	<p>幼稚園給食の統一で、公立幼稚園の給食から牛乳がなくなると前々から聞いていました。今の小中学生は、骨折率が高くなっていて、食生活や運動にも関係しています。骨とか筋肉をつくる幼稚園時代に牛乳をなくすからには、カルシウムとか牛乳に含まれている子どもたちの体をつくる栄養素は、主食や副菜でとれるようなことを考えているのでしょうか。</p> <p>摂取量は目安があるかと思しますので、牛乳をなくすからには保護者からのいろいろな心配を払拭するためにも、何か主食や副菜のメニューで、少し工夫をするような予定はありますでしょうか。</p>
武井学校給食課長兼加須学校給食センター所長	<p>給食については、栄養基準がありましてそれに則った形での給食となります。</p> <p>小中学校の栄養基準をもとに作っていますので、牛乳がなくなることについては、保護者にご家庭で牛乳を飲んでくださいとお願いをし、給食では基準に基づいて全体的なバランスをとったものになると考えております。</p>
野本こども局長兼学校教育部理事	<p>保育所でも学校給食基準のほかに、その年齢に対応した栄養素やカロリーがあって、栄養士がカロリーや栄養素の計算をして、きちんと献立を立てています。</p> <p>今まで牛乳で補っていたカロリーやカルシウム、ミネラル、タンパク質といったものはもちろん、他の副食で補うように、栄養士も考えて献立をつくりますので、安心して大丈夫です。</p>
秋山委員	<p>先ほど野球チームを段階的に地域移行にするということを聞きまして、具体的に、加須市全体のチームなのか、加須東チームと加須西チームとかに分けるのか、どのようになるのでしょうか。</p> <p>それと、コロナの感染が拡大してきていますが、最近ワクチンを打った後に、具合が悪くなったり、亡くられたりした方の事例があります。お医者さんも健康な子どもに打っていいのか意見が分かれています。親としてはどのように理解した方がいいのでしょうか。子どもへの接種を推奨している国というのは、日本ぐらいで、その辺の安全性も気になります。感染の状況は見えてきますが、ワクチンの状況はどういう状況なのでしょうか。</p>

小野田教育長	<p>一つ目の部活動の移行は、まだノープランです。</p> <p>なぜ野球を対象にしたかという、残念ながら野球部が1中学校1チームで存続してないからです。野球を希望する子が何人いるかによって、加須で一チームになるのかが決まります。学校の単独チームができるならば、それはそれでいいので具体的には決まっています。この間の総合教育会議で、1、2種目ぐらいはパイロット的に先行してやると、課題が整理できるのかなということです。</p> <p>この話が独り歩きして、野球はオール加須でできるらしいとかとなってしまうと、また別の話になってしまうので、あくまでも子どもたちの実態に応じて、どのように考えるのが先です。野球をやりたくても、自分の学校ではチームが組めないという子たちを救ってあげるといことで、実態がないと計画もないということになります。</p>
野本こども局長兼学校教育部理事	<p>コロナ関係はご質問に答える立場にはありませんが、ワクチンの接種率は把握しており、0歳から5歳の接種は少しずつ増えてきました。</p> <p>子どもへのワクチン接種は、医者と相談していただいたりしながら、最終的な判断は保護者がすることとなります。</p>
斉藤生涯学習部長	<p>お子さんにも、かかりつけ医がおり、病歴とか体質をご存知ですので、ぜひ相談してほしいと担当部署では話しています。</p>
遠藤教育長職務代理者	<p>生徒指導・学校情報等報告についてのその他の事故に学校の鍵をなくしてしまったとありますが、その後どのようになったのでしょうか。</p>
清水学校教育課長兼指導主事	<p>現在、教頭、本人及び校長を指導し、鍵を変える方向で進んでおります。</p> <p>併せて、前回の大利根東小学校の蛇口の件の報告をいたします。</p> <p>蛇口が外れたものをそのままつけることができたということで、特定できてはいませんが、児童か教職員がこの蛇口を回転させたことによって外れたこととなります。施設の劣化等ではなく、いたずらか故意かどちらかですので、他校の調査は行いません。</p> <p>学校としましては定期的な点検の項目の中に入れて、現在は管理職が点検をしているところでございます。</p>
遠藤教育長職務代理者	<p>この前の部活動のアンケートで、部活動に入らないと書いたら内申書が悪くなると先生に言われたというのを聞きました。それで、子どもたちもどう書いていかわからないし、保護者も悩んでいるとの話を聞きました。</p>
小野田教育長	<p>今も部活動に入らない子はいます。バレエやピアノ、ダンスをやっているとかで、実質的には中学校は強制加入をさせていません。</p> <p>調査書については、学校の部活動以外でも、実績を上げたものについては全部書いています。</p> <p>この部活動の地域移行は、それとセットになっていて、調査書の内容からこの部活動を外そうという議論もあります。部活動の地域移行と調査書の記述はセットであり、この辺が曖昧だから、加須市は現在静観しています。</p> <p>そのような誤解を生むので、文科省は学習指導要領の位置付けとか、高校入試の段階での調査書の記述を検討しています。</p>

松永委員

幼稚園給食の統一について、平成25年に主食副食統一のアンケートをとった経緯があります。親も楽になるので、主食副食で牛乳なしを望んでいるだろうと思っていましたが、騎西地域では現状のままが良いという結果で本当に驚きました。我々が予想しないこともあるので、その時、よく説明しないといけないと反省しました。なぜ、主食副食で牛乳なしとなったのか、それによってどんなメリットがあるのかということの説明がなくて、当然そうだろうなと思っていたところに間違いがあったと思います。

今回は、決まってから保護者への説明になると思いますので、そのメリットを十分に説明していただき、また栄養バランスについても十分配慮していますという内容をお願いしたいと思います。

それから、学校給食の未納状況についてですが、この時期においては少ない数字だなと感じております。小学校の未納人数が33とありますが、おそらく同じ家庭があると思うので、実人数としてはどれぐらいなのでしょう。

武井学校給食課長兼
加須学校給食センター
一所長

実人数は資料が手元にないため申し上げられませんが、同じ家庭が重なっているというのは、現状としてございます。

松永委員

その点のことを踏まえながらも、対策を講じていただければありがたいと思います。

猪股委員

「病院を核とした加須市周辺の新たなまちづくり」へのアンケート調査で、このアンケート調査に中学生が関わったということは、GIGAスクールのメリットを十分に活用した取り組み事例として、本当に素晴らしいことです。自分たちの住む加須市の今後のまちづくりに対して、中学生が直接発信する場が持てたということは、素晴らしいことだと思いますので、ぜひこれをモデルとして、中学生や小学生の立場から、地域社会に向けての発信や参加できるものがありましたら、積極的にタブレットを活用していただければと思います。

それから、図書館まつりの実施結果についてですが、北川辺は、去年と比べて5倍以上来場者が増えています。地域の市立図書館では、埼玉県読書推進活動の計画に基づいていろいろな取り組みをしていて、学校においてブックリーフとか、ビブリオバトルとか、加須市でも積極的に子どもたちがその読書推進の事業に取り組んでいます。その割には学校の図書館に格差があると思っています。学校生活の中ですぐ手に取れる環境の学校もありましたが、学校図書館が建物の隅にあって、開いている時間も限られ、パソコンも使えないなど学校図書館の環境整備に差があるなと思いました。機会があったら、小中学校の司書教諭が1人で運営するのは大変だと思いますので、学校図書館にフォーカスして困っていることを共有できたらいいなと思います。

そして最後に、部活動の情報提供で、来年度当初から希望加入制に切り替えると、他にやることであって入れないのはいいのですが、ただかったるいからやらないとかが出てくると思います。ここにはスポーツ協会や少年団の方々が意見交換の対象として挙がっていますが、加須市内にも生涯教育として様々な文化活動やスポーツ活動をやっている団体があるので、今後は生涯教育の場にも中学生が参加できるような仕組みをトライアルで検討して欲しいと思います。

小野田教育長

他にございますか。

小野田教育長

以上で、令和4年第12回定例会の議事日程は、終了といたします。
なお、次回、令和5年第1回定例会は1月30日（月）午後1時30分に開会します。
これをもちまして、令和4年第12回加須市教育委員会定例会を閉会といたします。

上記、会議の顛末を記載し相違ないことを証明するため、ここに署名する。

令和5年1月30日

教育長 小野田 誠

委員 秋山 哲也

書記 岡田 正道